

Eagle Wagon



その名にふさわしい
愉しみとロマンへの飛翔がある。
イーグルワゴン。
先進の技術に磨きあげられた、
これは新時代の4×4。

あなたの心を、ときめかせてみせよう。

“新世代4×4”と呼びたい。

イーグルワゴンのシートに抱かれ、ステアリングを握ったとき、あなたはきっと驚かれることでしょう。4×4のイメージを超えたマイルドな乗心地と軽快なドライバビリティ。そして4×4ならではの、パワフルな走りや強靱な足まわり。この相反するファクターを両立させた2面性の中に「4×4は特殊なマニアの車」という通念を一掃してしまう、先進思想が息づいています。それは、まさしく“新世代4×4”と呼ぶにふさわしいものです。

★ ★

たとえば市街地では、飽きのこない流麗なフォルムが、オーナーの趣味の良さを物語ります。ハイウェイにあっては、このうえなく心地良いクルージング感覚を誇ります。さらに雪道やオフロードでは4×4持ちまへの走行性能をいかに発揮します。とくにフィッシング、ダイビング、ハンティング、セーリング、スキー…などアクティブなアウトドアスポーツの足として。またファミリーで楽しむアウトドアレジャーのトランスポーターとして。さらに行動半径の広いビジネスライフに余裕を生むハイプレステージカーとして。紳士諸氏に、Jeepの伝統と技術を脈々と受け継ぐ、この新しい4×4を捧げたいと思います。イーグルワゴン。待ちかねた出会のときは、いま。



シンプルな操作は、先進4×4を体感させてくれる。



4×4 常識を超えたシンプルオペレーション。

「4×4を駆使するには複雑なシフト操作が必要」といった常識は、イーグルワゴンに当てはまりません。快適なオンロードクルージングから、雪道やオフロードへの移行も、①レンジにおけるセレクトドライブスイッチの操作だけ。アクセルを踏みこめば、スムーズ&パワフルな4×4走行を簡単にお楽しみいただけます。

4×4走行では、イーグルワゴンのもうひとつの姿を発見します。すなわちAMC独自の動力伝達装置、強靱かつしなやかな

サスペンション、確実なブレーキシステム…などによる小気味良い走り。これも高いトルクオリティを誇る4×4、イーグルワゴンならではのものです。



4×2 軽快なクルージング感覚。

ハイウェイや市街地の走行は、エコミーマな4×2でどうぞ。Jeep CJ-7と同じ4.2ℓエンジンを搭載したイーグルワゴン。その

クルージングは、余裕あるエンジンとゴージャスなインテリアが作り出す、アメリカンプレステージそのものです。



4×4もドライバビリティを語る時代になった。



4×4であることを忘れさせてくれる。

イーグルワゴンはパワフルな4×4でありながら、乗用車としてのフィーリングもきわめています。走行安定性、乗心地、静粛性などのドライバビリティは、乗用車を凌駕するものです。

たとえば、サスペンションはフロントが独立懸架、リヤは4枚のリーフによるリジッドアクスル。これにグッドイヤー社製全天候型

アリバP195/75R-15タイヤの組み合わせは、強靱で、しかもドライバーとパッセンジャーにはこのうえない優しさを提供します。さらに、Jeep CJ-7と同じ4.2ℓ エンジンとのマッチングが、イーグルワゴンをより完成度の高い4×4リムジンに仕上げています。「4×4は静粛性がちょっと…」と疑問視される方もおありでしょう。確かに4×2と比べて複雑なメカニズムをもつ4×4は、駆動系

のバックラッシュ音が問題とされてきました。しかしイーグルワゴンはこのバックラッシュ音を、独自の先進技術により解決しています。具体的には、動力伝達系をオイル伝達にしたフルオートマチック機構により、メカノイズつまりバックラッシュ音を解消することに成功したわけです。

操作性をきわめたフルオートマチックメカニズムとパワーシステム。

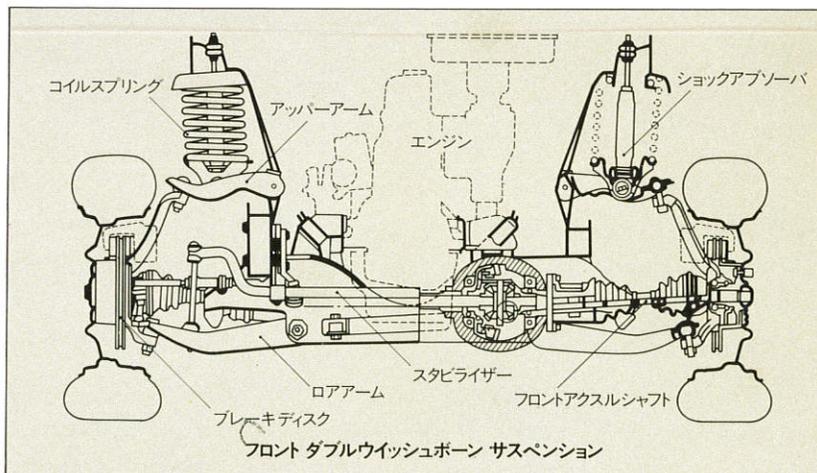
イーグルワゴンのフルオートマチックメカニズムは、流体力学の応用により、スタート時に適当なパワー分散が行なわれます。このため、これまで高度なテクニックを必要とした4×4によるオフロードでのスタートが、きわめて容易になっています。また2.7mというロングホイールベースが高い走行安定性を実現。とくに雪道やオフロードにおける安定感は、体験された方であれば語れないほどのものとなっています。

さらにフルオートマチックのハイプレステージカーにふさわしく、パワーステアリング、パワーシート、パワーブレーキ、パワーウインドウなど、イーグールドライブを志向した各種パワーシステムも標準装備しています。



だからイーグルワゴンは乗る人を疲れさせない。

このフルオートマチックメカニズムと、それを取り巻くパワーシステムが、ハイプレステージなイーグルワゴンを象徴しています。4×4としての実力を内に秘めながら、4×4であることを意識させない。パワー&スムーズ。このドライブフィーリングは、隣に乗る大切な方にも、このうえなくつろぎを提供します。そしてもちろん、あなた自身にはそのオーナーであることのつきない満足感を提供します。



剛を内に秘めたプレステージ。



たとえば趣味の良いゲストルームのように。イーグルワゴンの魅力は、その走行性能やドライバビリティにとどまりません。なかでも趣味の良いインテリアは、特筆すべきものです。シートはフロント、リヤともに本革シートを採用。その肌ざわりと品格は、大きなくつろぎをお約束します。とくにフロントシートは、6ウェイフルリクライニングパワーシートとなっています。

ステアリングは、革巻きスポーツステアリング。ドライバーの手によく馴染み、長時間のドライブにも疲れを感じさせません。しかもチルト機構付ですから、パワーシートと相まって、最適なドライビングポジションが得られます。

長距離のハイウェイクルージングを考えると、自動速度調整装置も装備しました。一度速度をセットすると、アクセルまたはブレーキを操作するまで、自動的に一定速度を

保ちます。疲れさせないクルージング。快適設計のイーグルワゴンならではの装置です。さらに、エアコンディショナー、FM/AMラジオ、ステレオ、クォーツクロックを標準装備。助手席のサンバイザーには、かわいい化粧鏡もついています。

あなたと、あなたの大切な方を乗せて走るために、心にかいまでの配慮をこらしたイーグルワゴン。お乗りいただくほどに、その魅力がおわかりいただけるはずで



イーグルの翼は、マルチな広がりをもっている。



ラゲージスペースに夢を積みこんで。

約53ℓのラゲージスペース。どう使いこなしますか。都会の雑踏を離れ、雄大な自然と遊びますか。雪便りを耳にしたら、もうじつとしてはられないあなた。イーグルワゴンには快適な移動空間として、ゲレンデをすぐ近くに引き寄せます。ご家族でアウトドア

イフをお楽しみになるのも良いでしょう。また自慢のツールを積み込んで、フィッシングに、ハンティングにとお出かけになるのも良いでしょう。多様化した現代人のライフスタイルに、見事にフィットするイーグルワゴン。ラゲージスペースにもジョイフルライフがつまっています。



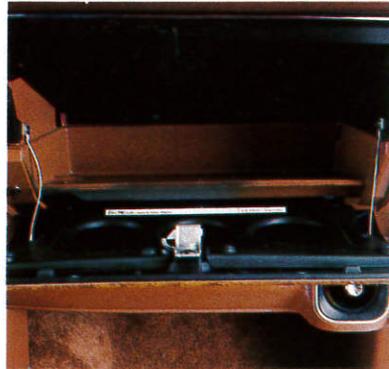
ラゲージスペース／ リヤシートを倒せば、長いものもラクラク入ります。このラゲージスペースの下には、スペア専用タイヤが格納されています。これはバランスを失うことなくタイヤ幅を狭くした、高気圧(約4.3kg/m²)の特殊タイヤ。余裕あるイーグルワゴンを支える秘密のひとつです。

ラゲージブラインド／ 大切なものをちょっとしまっておきたい場合、また直射日光をきらうものの収納には、このラゲージブラインドが便利です。ときには、ここから花束をとり出してプレゼント、なんていう使い方も粋なもの。

ドライバーへの思いやりは細部にも徹底している。



ステアリング／パワー&チルトステアリング。よく手に馴染む革巻きのスポーツタイプです。



グローブボックス／ちょっとした小物を入れるのに便利です。どう使いこなすかは、ドライバー次第。



ヘッドランプ／角形4灯式ヘッドランプ。オフロード走行にも充分な耐久性を示します。



リヤランプ／後続車に視認性が良い大型ランプです。



パワーウィンドウ／ボタンひとつで、爽やかな外の空気と一体になれます。



電動リモートコントロールミラー／コクピットの中から、ベストポジションが得られます。



タイヤ／全天候型アリバP195/75R-15を標準装備。4×4走行時に、そのタイヤ性能が最大に発揮され、特に雪上でのスムーズなドライビングは特筆すべきものです。



サイドプロテクターモール／駐車場、ガードレール脇での乗り降り時、自身も傷つかず、相手も傷つけない、イーグルワゴンらしい配慮です。また、ボディと一体型のフレアード型フェンダーは、草地走行等の安全性を高め、デザイン上も、4×4車である事を誇らしげに語ります。



オートロック／走行条件がバラエティにとむイーグルワゴンにとっては必需品です。大型ドアリフレクター／夜間の乗り降りにも安全を確保します。



ルーフキャリア／レジャーユースに便利なルーフキャリア。キャリア底面とルーフが一体となり、イーグルワゴンのフォルムに良くマッチしています。



リヤワイパ&熱線デフォグガー／ベテランドライバーほど後方視界を気にするもの。イーグルワゴンはいつも十分な視界を確保します。

この数値の裏側にも、先進技術の息づきがある。



Eagle Wagon

4×4を、ドライバーに近づけた車。イーグルワゴンは、4×4の動力性能・安全性と、乗用車のフィーリングをミックスし、さらにワゴンの便利さを加えたマルチパーパスカーです。フルパワーシステムの贅沢な装備が、オンロードで、オフロードで、疲れなドライブをお約束。お一人はもちろん、お二人以上でも、ゆったりと

ドライブをお楽しみいただけます。とくに砂地・草地・雪道などは、イーグルワゴンが最も得意とする走行条件です。本来、危険と冒険の狭間にあったこれらの走行条件を、イーグルワゴンは「楽しみ」に変えてしまいます。最大安定傾斜角52°という驚くべき数値は、その安定性・安全性の証でもあります。

■ボディカラー

オリンピック ホワイト



ミスト シルバー メタリック



クラシック ブラック



ジャマイカン ベージュ



トッパーズ ゴールド メタリック



カッパー ブラウン メタリック



スレート ブルー メタリック



ディーブ ナイト ブルー



ディーブ マローン メタリック



ピンテージ レッド メタリック

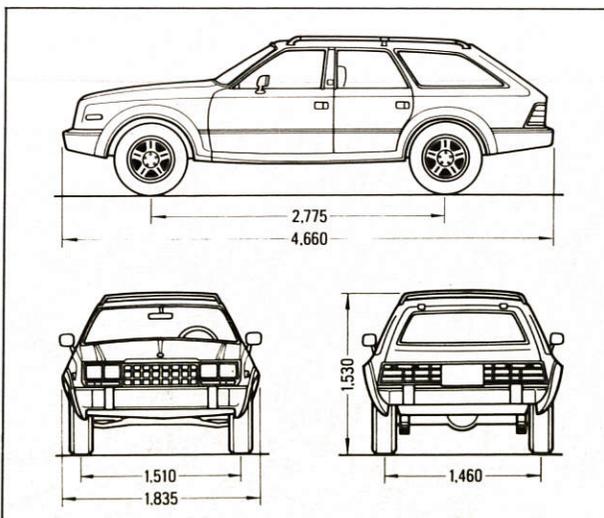


セブリング レッド



ダーク ブラウン メタリック

●ボディカラーは印刷インキの性質上、実際の塗色と異なる場合もあります。



■主要諸元一覧表

車種	Eagle Wagon
仕様	トルコン
型式	AMCE-38C
ボディタイプ	ステーションワゴン

●寸法・重量

全長(mm)	4,660	
全幅(mm)	1,835	
全高(mm)	1,530	
ホイールベース(mm)	2,775	
トレッド	前(mm)	1,510
	後(mm)	1,460
最低地上高(mm)	215	
車両重量(kg)	1,630	
乗車定員(名)	5	
最大積載量(kg)		
車両総重量(kg)	1,905	

●性能

最小回転半径(m)	5.6(車体6.1)
登坂能力(tanθ)	0.44
燃費60km/h定地走行テスト値(km/ℓ)	11.0

●エンジン

エンジン型式	C
弁機構・気筒数	OHV6
内径×行程(mm)	95.2×98.9
総排気量(cc)	4,223
圧縮比	9.2:1
最高出力(Hp/rpm)	123/3,600(SAE)
最大トルク(kg-m/rpm)	29/2,000(SAE)
使用燃量・タンク容量(ℓ)	レギュラーガソリン 83
バッテリー容量(V-AH)	12-63

●動力伝達装置

駆動方式	後2輪及び前後4輪駆動	
クラッチ型式	トルクコンバータ	
主変速機型式	流体変速機 遊星歯車式	
同変速比	1速	2.740
	2速	1.550
	3速	1.000
	4速	
	後退	R/2.200
副変速機	フロアチェンジ式	
同変速比	高	1.10:1
低		
終減速比	前後	2.352:1

●走行装置

ステアリング形式	リサーキュレーティングボール方式	
歯車比	14.0:1	
懸架方式	前	ダブルウィッシュボーン
	後	リジッド アクスル
懸架パネ形式	前	コイルスプリング+ショックアブソーバ
	後	リーフスプリング+ショックアブソーバ
ブレーキ形式	前	ディスク ブレーキ(油圧サーボ付)
	後	ドラム ブレーキ(油圧サーボ付)
駐車ブレーキ形式	リヤドラム(機械式車輪制動)	
タイヤサイズ(前・後)	PI95/75R-15 ARRIVA TIRE	

●この仕様は予告なく変更することがあります。

■主な仕様

- 6ウェイパワードライバースシート
- 6ウェイパワーパッセンジャーズシート ※
- パワーウィンドウ ※
- カセット付4スピーカーAM/FMステレオ
- ヘビーデューティエアコン
- 間けつワイパー(フロント)
- タコメーター
- 3針式クォーツクロック
- 油圧計
- 電圧計

- リヤウインドデフォグガー
- リヤウインドワイパー&ウォッシャー
- クルーズコントロール(自動速度調整装置) ※
- チルトステアリング ※
- ルーフラック
- 電動リモートコントロールサイドミラー ※
- 防眩式バックミラー
- ヒーターデフロスター
- コンパクトスペアタイヤ
- サイドモール

- 4灯式ハロゲンヘッドランプ
- アルミホイール ※
- スタイルドホイールキャップ
- 可倒式リヤシート
- 木目調インストルメントパネル
- フロアカーパー
- シガーライター
- アシュトレイ(照明付)
- ※ リミテッド仕様車

●このカタログに記載されたイーグルワゴンの写真は、リミテッド仕様車です。